令和３年度つづき交流ステーション事業評価表

評価項目	運営委員会の自己評価	区役所の評価
(1)区民間の交流を促進しているか。	「今日のつづき」等、各コーナーの更新や、誰でも書き込める「掲示板」等を通して区民間の交流を促進している。記事の感想や問い合わせなどはグループ内にフィードバックして、できるだけ早く対応している。	つづき交流ステーションホームページにて、都筑区のイベントや魅力等を発信することにより、区内外問わず都筑区内の様々な活動を知ってもらえる一助になっている。
(2)区民と行政の交流を促進しているか。	「つづき人交流フェスタ」、「都筑縁ジンミーティング」への参加や「イベントカレンダー」等で区政と区民の交流を促進している。	つづき人交流フェスタ等への参加により、区民と行政のつながりづくりを行っている。また、防犯情報、イベント情報、講座情報等の区民向け広報活動を、積極的に行っている。 今後もお互いに情報交換を行い、一層のコミュニケーションを図ってもらいたい。
(3)都筑区の魅力を区の内外へ発信して都筑区への関心や愛着を高めているか。	「都筑歴史散歩」、「都筑の公園」、「つづき”ひと”訪問」、「都筑いまむかし」「こんなところにナニコレ！」など、都筑の魅力を内外に紹介して都筑区への関心や愛着を高めている。	「つづき歴史散歩道」、「つづき“ひと”訪問」、「都筑いまむかし」、「こんなところにナニコレ！」等、都筑区の魅力を区内外に発信しており、都筑区への関心を高める情報発信を行っている。 今後も様々な情報を収集し、都筑区の魅力を広く発信してもらいたい。
(4)読者の満足度を把握しているか。	区民や区民活動センターからの問い合わせの対応や、アクセス解析等から読者の満足度を把握している。	アクセス解析により、読者の満足度を把握している。 引き続き、読者満足度の分析やコンテンツの充実等に取り組み、魅力あるホームページ作りに努めてもらいたい。
(5)予算の執行は適切か。	分担金や交通費等、適切に執行されているが、製作者に対し、より還元できるためには、収益を得るための工夫が必要。	予算の範囲内で事業の運営が行えている。 引き続き、収入と支出の執行管理については、慎重に進めていただき、財政状況に即した継続的な事業運営を行ってもらいたい。
総合的な評価	新たな取材や各コーナーの更新、区のイベントへの参加等を通して、都筑の魅力を内外に発信するとともに、区民間や行政との交流に寄与している。また、地区センターでの講座開設や HP の見直し、各コーナーの見直しなどにより時代に合った対応を心がけている。また、つづき人交流フェスタにより、色々な人につづき交流ステーションを知ってもらうことができた。	ホームページの運営による区のイベントの積極的な情報発信に加え、「つづき人交流フェスタ」でパネル展を実施するなど、区民及び行政との交流が図れている。 今後も都筑区のイベントや魅力の発信を、独自の取材や区と連携をとりつつ進め、地域交流の促進を図っていただきたい。

以上。